

えんちょう先生の わくわくだより

NO.6 令和元年6.27

先日、初めての散歩から帰ってきた年少さん、「園長先生～ただいま～」と元気な声で園に戻って来ました。「上手に歩けた?」「危ない事はなかった?」と聞く園長に「おりこうで歩いて来たね」と担任の先生。交通事故や不審者、それに歩く経験の少なくなったこども達の現状から、当たり前に行ってきた園外保育も、なかなか大変な時間となりました。それでも、季節の草花や鳥の声、空の雲や風のそよぎ、小川のせせらぎなどこども達に感じ取ってほしい感性は、園の中だけでは満たす事ができません。こどもの育ちに自然って本当に大事ですよ。これから大きくなっていくこども達、つまずいたり悩んだりした時に、自然の山々や、木々や花の数々に癒され、又頑張れる力を貰う事が何度もある事でしょう。さて、4月から3ヶ月が過ぎてきました。泣き声の響いていた園舎も静かになり、泣けて職員室から保育室に行けなかった子たちもいつの間にか来なくなり、見ればみんなの中でニコニコと絵本を聞いている。自分でトイレに行ける子も多くなり、当初オムツで来ていた年少さんもパンツで過ごせる子がほとんどとなりました。未満児の小さい子達も、生活に随分慣れて、先生のオルガンに合わせて、手ぶり身振りで歌う姿がかわいいです。季節は7月、プールの季節を迎えます。職員は、土曜日のプール作業後、救急救命の講習を受けます。水の事故にも十分に気をつけて楽しい夏を過ごして行きたいと思います。



各家庭から沢山のキッチン道具を頂きありがとうございます。外での遊びが楽しいです



壮健クラブのおじいちゃん、おばあちゃんとの交流。各年次、歌やリズム手遊びをして触れ合いました。朝は、一緒に体操もして貰ったね。今回は、手品師のクリスあけ子さんも登場し、みんなで楽しみました。



年少さんの歯磨き教室。新しい歯ブラシを手に、上手な磨き方を教えて貰いました。この日から年少さんも昼食後の歯磨きが始まったね。



6月の誕生会、初めてみんなの前に出て、「あまだれボタン」の歌を手振り身振りで歌う年少さん

手足口病に注意!

テレビでも日々報じていますが、西日本の方から手足口病がすごいスピードで広がりつつある様です。ウイルス性の感染症で、手や足、お尻、口の中にも水泡性の発疹が出来ます。発熱、嘔吐、下痢を伴う事もありますが、時には無症状の事もあるようです。風邪と同じ様に鼻汁、唾液からの飛沫感染と、便からの接触感染も起きます。3～7日で発疹が消える比較的軽い病気ですが、急な発熱や下痢などは早めに受診をお願いします。又、ノロウイルスも流行しやすい季節ですので園でも手洗いをしっかりする様に各クラス取り組んでいます。お家でも気をつけて見て下さるようお願い致します。



未満児さんも歌ったり踊ったり、絵の具をべたべたしたりみんなで喧嘩しながらも楽しい毎日をすごしているね。

ホエム

なきだすと

泣きだすと

泣きやまない

夜と昼とを

どりがえて

雨がすき

いつのまにか

このおかしなくせが

なくなってしまうのです

ほんとなすったでしようって?

なんだかつまらなくなりました



「ユーホーずっきーにーだよ」と、D君が家から持って来てみせてくれました。めずらしい!みなさん、見た事はありますか?



もうすぐ七夕まつりだね

おかあさんより
サトウハチロー